

国宝松江城天守「令和の大修理」 修理方針と寄附のお願い



国宝松江城課

国宝松江城天守「令和の大修理」

～基本計画の概要～

基本計画

実施設計

修理工事

令和7年度

令和8年度

令和9年6月～12年12月(3年7か月)

※令和7年11月時点見込：令和9～11年度(3か年)

【修理方針】

屋根葺替・部分修理

- ・瓦を全て降ろし点検
- ・使用できる瓦は葺き直す
- ・壁面を補修、建具を修理

素屋根
設置
(4か月)

天守解体
(1年)

天守組立
(1年8か月)

素屋根
撤去
(4か月)

外構
工事等
(3か月)

登閣不可

登閣可能

登閣不可 登閣可能

(注)素屋根の設置と撤去にかかる
期間(8か月)以外は登閣可能

【破損状況(例)】

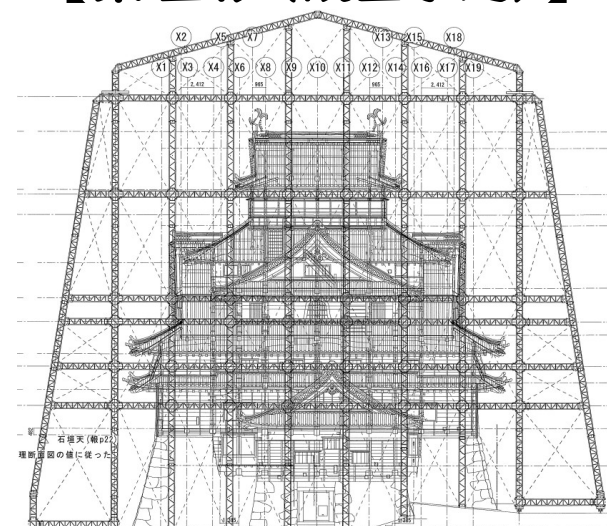


五重妻面(懸魚・六葉が欠失)



四重屋根(瓦が浮いている)

【素屋根(設置予定)】



立面図(南面)

国宝松江城天守「令和の大修理」

～総事業費・基金目標額～

基金目標額

6億円

松江城を未来に伝える基金
(松江城施設整備基金)

※令和7年11月時点見込と同額

総事業費(基本計画策定時点)

※令和7年11月時点見込：14.5億円

29億円

登閣料収入

↓ 7.8億円を
差し引くと

21.2億円

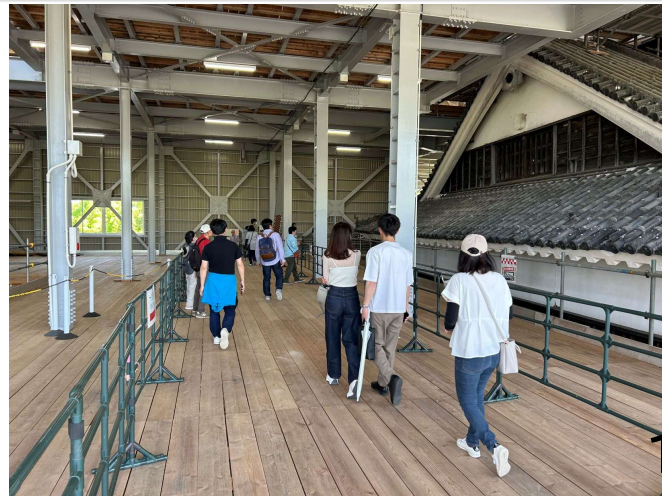
- ✓ 詳細調査を踏まえた修理方針により
概算工事費：+7.5億円 (9.5→17.0億円)
- ✓ 物価高騰や工事期間延長に伴う
維持管理費：+7.0億円 (5.0→12.0億円)
- ✓ 天守公開による登閣料収入：+7.8億円 (0→7.8億円)

※実施設計や解体後の損傷状況等によって、総事業費の変更があり得る

★保存修理現場の見学会を開催予定

⇒ 「令和の大修理」時にしか見ることのできない貴重な修理現場をフル活用

(参考) 熊本城宇土櫓素屋根公開 (写真提供：熊本城総合事務所) ⇒



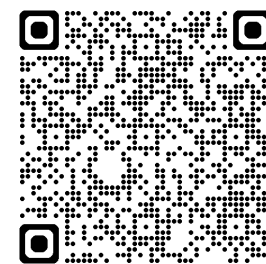
企業の皆様へ寄附のお願い

～国宝松江城天守保存修理事業～

基金目標額：6億円

事業期間

令和8年4月1日～令和13年3月31日
(令和8年度から実施設計開始)



寄附の方法

【市外】企業版ふるさと納税
【市内】松江市ふるさとづくり寄附（法人）【本市ホームページ】

寄附による効果

- ✓ 本事業に賛同していただいた企業を積極的に公表
→社会貢献（CSR）活動に取り組む企業としてのイメージアップ、従業員のモチベーションアップ
- ✓ 金額に応じて、お礼状・感謝状などを贈呈（下記参照）

100万円未満	(1) お礼状の送付 (2) 松江市ホームページへの企業名、紹介文等掲載 (3) 市報松江（発行部数：74,000部）への企業名の掲載
100万円以上	(1) 感謝状の贈呈 (2) 松江市役所にて感謝状贈呈式の開催 (3) 贈呈式について報道機関に情報提供 (4) 銘板による顕彰(竣工後、城山公園内に寄附企業名を記載した銘板掲示) ※(2)(3)(4)は希望される場合のみ
1,000万円以上	国の褒章である「紺綬褒章」に松江市から推薦 ※希望される場合のみ

本市が誇る文化遺産を
次世代へつなげてまいります!



国宝松江城課

☎ 0852-55-5959

✉ お問い合わせフォーム